



＝全国養護教諭連絡協議会＝

全養連だより



《第1号》

R4.8.3

例年より、かなり早く梅雨が明け、猛暑からのスタートだった地域も多かったのではないのでしょうか。皆様におかれましても、一層ご自愛いただき心身の健康を保っていただきたいと思います。願っております。

本会の活動は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、日常を取り戻しつつ、より良い活動となるよう知恵を絞って計画、運営してまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力をいただけますよう心よりお願いいたします。

総会報告

全国養護教諭連絡協議会 令和4年度総会議事

- | | |
|----------------------|----|
| (1) 令和3年度事業報告 | 承認 |
| (2) 令和3年度会計決算報告 | 承認 |
| 令和3年度会計監査報告 | 承認 |
| (3) 令和4年度基本方針(案) | 承認 |
| (4) 令和4年度事業計画(案) | 承認 |
| (5) 令和4年度会計予算(案) | 承認 |
| (6) 令和4年度各種委員の選出について | 承認 |



令和4年度の総会は6月18日(土)、3年ぶりに各研究会代表者に会場へご参集いただきました。さらに、文部科学省初等中等教育局健康教育食育課 松崎調査官にご祝辞をいただき、浅野前会長、村井元会長、木嶋元会長をご来賓にお迎えし開催することができました。総会后にブロック別情報交換会も行いました。

お諮りした議案につきまして皆様から「承認」をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。また、本会の運営に対してのご助言や温かい労いと励ましのお言葉をお寄せいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今後は事業計画に基づき、会の運営を進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

関係会議出席報告



5月18日	日本学校保健会 「学校保健」編集委員会	西川
5月23日	文部科学省 「不登校に関する調査研究協力者会議」 WEB会議	小林
5月24日	日本学校保健会 「薬品管理マニュアル改訂委員会」	西川
5月28日	日本学校保健会 令和4年度第1回理事会	小林
6月9日	日本学校保健会 「アレルギー疾患に関する調査委員会」 WEB会議	辻野
6月13日	文部科学省 「養護教諭及び栄養教諭の資質能力の向上に関する調査研究協力者会議」 WEB会議	小林
6月16日	日本学校保健会 令和4年度第1回定時評議員会	嵯峨山
7月4日	日本学校保健会 「薬品管理マニュアル改訂委員会」	西川
7月7日	日本学校歯科医会 「口腔機能発達不全に関する調査研究委員会」	辻野
7月10日	日本養護教諭関連団体連絡会 「2022年度定例代表者会議」 WEB会議	小林 安藤
7月13日	日本学校保健会 会報「学校保健」編集委員会	西川
7月14日	日本学校保健会 「アレルギー疾患に関する調査委員会」	辻野

第 24 回 学校保健連絡協議会

総会開催と同日に開催いたしました。今回は次のご講演を拝聴いたしました。

講義1 学校における感染症対策(保健管理・保健教育・連携)

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 健康教育調査官 松崎 美枝 氏

- ・衛生管理マニュアルは現在 Ver.8、新たな情報が加わった場合、改訂してお知らせする。文科省 HPで最新の情報を掲載しているので参考にしてほしい
- ・「学校における感染症対策実践事例集」を発刊した。同事例集より、保健室内の工夫、タブレットを使用した手洗い指導、オンライン保健室の開設事例、専門家との連携、部活動時の感染が多かったことに対して学校を訪問していただきアドバイスをもらうなど様々な感染症対策を紹介していただいた。
- ・コロナ禍で、学校内で健康観察が充実してきた。定着してきた健康観察を継続してほしい。
- ・「子供の健康相談及び保健指導の手引き」を改訂した。事例を参考に、地域で紹介してほしい。
- ・「養護教諭及び栄養教諭の資質能力の向上に関する調査研究協力者会議」を行っている。申し込みによって傍聴可能。HPで案内している。小林会長も現場の養護教諭の代表として委員になっている。
- ・各地域の実情に合わせて、地域の養護教諭の資質向上に向けて尽力いただきたい。



講義2 学校における感染症対策(集団感染リスクへの対応)

横浜薬科大学 レギュラトリサイエンス研究室 教授 小出 彰宏 氏

- ・感染症対策は、正しい知識をもち、適切な方法で実施することが大切。健康的で快適な学習環境が維持できるように、衛生管理を継続していきましょう。学校環境衛生基準に示されていることも、感染症予防に重要なこと。
- ・集団感染のリスクを起こさないためには3密を避けること。飛沫による感染を防ぐには、飛沫のサイズによって対応を変える意味を理解し意識する。「大きな粒子は距離を置く」「浮遊飛沫は換気」「対象者からの飛沫を防ぐにはマスク」どれか一つではなく、どれも実施することで集団感染のリスクが下る。
- ・エアコン使用時の換気は、下窓、上窓、いずれも 20 cm開けるだけで、CO2 濃度は常時 1000ppm以下で維持できる。エアコン使用下で、常時窓開け換気を行っても、室内の温度は 28℃以下で維持できる。



役員会報告

役員会	日 時	実施方法	主 な 内 容
令和3年度 第13回	6月17日(土)	事務所	(1) 第28回研究協議会 (2) 第24回研修会 (3) 令和4年度総会、学校保健連絡協議会
令和4年度 第1回	7月16日(土)	事務所	(1) 第24回学校保健連絡協議会、令和4年度総会の反省 (2) 第24回研修会 (3) 第28回研究協議会 (4) 30周年記念事業 (5) 理事会 (6) 調査研究 (7) 会報・全養連だより



第24回研修会

お申し込みいただいた皆様、ありがとうございます。と一緒に学ぶことができ、うれしく思います。昨年に続き、収録の際は、各研究会一名をご招待しております。

配信期間 8月8日(月)～9月5日(月)